第13号
公立昭和病院

地域医療連携室だより！

平成22年3月発行
公立昭和病院
地域医療連携室

お知らせします！

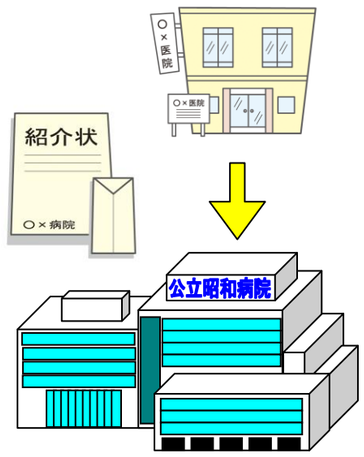
平成22年4月から
非紹介患者初診加算料が変わります！

紹介状を持たない初診の方の加算料が、
３，１５０円（税込み）になります。

◎ 非紹介患者初診加算料とはなに？

初診時に他の医療機関からの当院宛紹介状をお持ちにならない場合に、非紹介患者加算料をご負担いただいております。
㊀㊁㊂の医療券をお持ちの方も加算の対象になります。
これは、地域の医療機関と病院の機能分担を推進するために、「健康保険法」に基づいて設けられている制度です。
症状の軽い方は、まず、地域医療機関（かかりつけ医）へ受診してください。

① 症状の軽い方は、まず、お近くのかかりつけ医を受診してください！



症状が重かったり、当院の検査が必要な場合。

かかりつけの先生が、専門治療が必要だと判断した場合、公立昭和病院へ紹介状を書いてくださいます。
紹介状をお持ちになり、受診してください。

② 紹介状を持参して、当院へ受診してください。
この場合は、3，150円はかかりません。

1　料金改定の目的

当院は、３次救急医療、高度医療などを提供できる病院として、高価な機材が整備されております。これは、国の方針として、それぞれの病院の使命が振り分けられているためであり、（このことを「病院の機能分担」といいます。）当院は、主に生命にかかわるような重篤な方の救急対応や、高度な専門治療を必要としている方の治療を重点的に行っています。

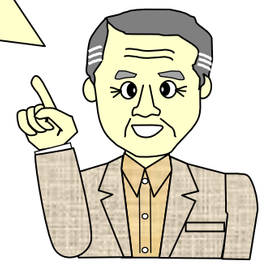
しかし、これまで当院は、どんな疾病でも、いつでもかかれる病院と認識されてきたため、症状の軽い患者さんが外来などに集中してきました。そのため、本来、当院の救急や高度医療を必要とする患者さんの治療が、後回しになる事態に陥っています。

そこで、非紹介患者初診加算料を増額することにより、かかりつけ医からの紹介状を持参しない患者さんに対して区別化を図り、病院の機能分担を推進することになりました。これにより、当院では、本来の機能を発揮し、ひとりでも多くの方の命を救うことや、高度医療を必要としている方の治療に専念していきたいと考えております。当院の使命をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

2　改定額

改正前　１，３６０円
↓
改定後　３，１５０円

事情は分かったよ。
これからは、かかりつけ医を持たなければならないね。
次回は、まず、地域の診療所にかかるよ。



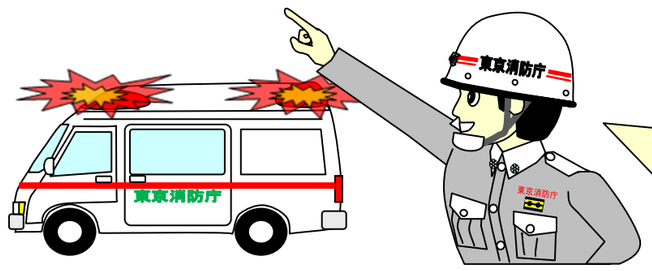
3　非紹介患者初診加算料の徴収について

(1) 加算料を負担していただく場合

＊ 紹介状を持たないで、初めて受診した場合。
＊ 以前に受診したことがあっても、既にその病気が治癒している場合。
＊ 患者さんの意思で治療を中断し、その後１カ月以上経過して受診した場合。
（厚生労働省通達）

(2) 加算料がかからない場合

＊ 地域医療機関の紹介状を持参して受診した場合。
＊ 救急患者で、直ちに入院が必要と医師が判断した場合。



緊急時には、１１９番通報してください。
救急隊の判断で、公立昭和病院へ搬送いたします。

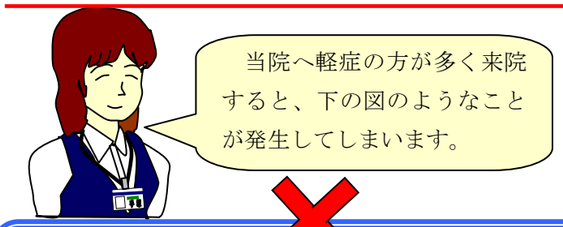
◎ かかりつけ医のメリットとは？

1）自宅に近く、家族の病状、病歴、健康状態を把握しているので、病気になったとき、すぐに適切な処置をしてくれます。

2）大病院に比較して、待ち時間が短く、じっくり診療してもらえます。

3）入院や高度な医療が必要なときには、「紹介状」により、適切な病院を紹介してもらえます。

定期的な検査や容態が悪くなったときなどは、公立昭和病院が、責任を持って受入れます！



改善のためにも、
まずは、かかりつけ医を受診して下さい。

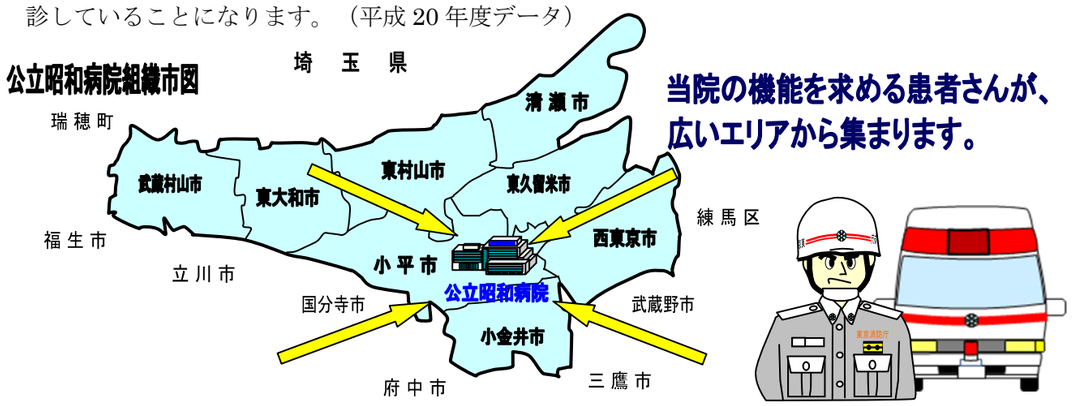
当院に軽症者が集中すると、病院本来の役割を発揮できなくなる可能性があります。

これが地域医療連携です！

4　当院を取りまく状況

当院は、東西に長い８市のエリアを組織市として、98 万人を対象に医療を展開しています。ここに、北側に位置する埼玉県、東部の練馬区、南部の国分寺市などからも患者さんが多く来院し、年間でみると、入院で１５７，４３９人、外来で３１５，０５０人の患者さんが受診していることになります。（平成 20 年度データ）

公立昭和病院組織市図



当院の機能を求める患者さんが、広いエリアから集まります。

◎ ご存知ですか？

Q1：3次救急や高度専門医療を使命としている病院は、組織市内に何か所ありますか？

A1：公立昭和病院だけです。

Q2：多摩地区の中央線より北側には、3次救急や高度専門医療を使命としている病院は何か所ありますか？

A2：当院と青梅総合病院の2か所だけになります。

Q3：それでは、中央線より南側には、3次救急や高度専門医療を使命としている病院は何か所ありますか？

Q3：3次救急や高度専門医療を使命としている病院は、都立多摩総合医療センターをはじめ6か所あります。

北側…公立昭和病院、青梅市立総合病院

JR中央線→

南側…都立多摩総合医療センター、杏林大学医学部付属病院、武蔵野赤十字病院、国立病院機構災害医療センター、東京医科大学八王子医療センター、日本医科大学付属多摩永山病院

5　院長からのお願いについて

これまで病院の機能分担の必要性について、簡単にご説明いたしました。組織市や多摩北部地域の状況などから、当院の機能が貴重であることが、ご理解いただけたかと思います。

今回、当院の機能がより発揮できるよう、非紹介患者初診加算料を変更させていただきました。

ご理解とご協力をお願いいたします。

上西院長